



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

MARCH 1994. No. 9

The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1993-1994)

- I P "IN SHARING WE HAVE FOREVER" "いつも分かち合いの心を"
 A P "THINK ASIA, THINK Y'SDOM" "考えようアジアとワイズ"
 R D "CREATE A NEW AGE" "創造しよう新時代"
 D G 「クラブライフで豊かな心を」
 C P 「新しい出発, 高めようクラブライフ」

= 月間強調テーマ 「L T」 =

= 3月の聖句 =

「されこうべ」と呼ばれている所に来ると、そこで人々はイエスを十字架につけた。犯罪人も、一人は右に一人は左に、十字架につけた。そのとき、イエスは言われた。「父よ、彼らをお赦しください。自分が何をしているのか知らないのです。」人々はくじを引いて、イエスの服を分け合った。

ルカによる福音書 23 章 33-34 節

イエスさまは、弟子達と「最後の晩餐」をされた後、オリブ山(ゲッセマネ)という所で真剣に祈りをささげられました。それはイエスさまの『人間』としての最後の迷いだっただけのかもしれませんが。しかし最後には「御心のままに…」と祈られ、弟子の一人ユダに先導されてやって来た祭司長達指導者に捕らえられてしまわれました。

イエスは捕らえられた後、最高法院で裁判を受け、ヘロデ王、ローマの総督ピラトのところをたらい回しにされ、最終的に「ユダヤ人の王」と称して民衆を惑わし煽動した罪で、十字架刑という死刑に処せられてしまわれたのです。そして十字架の上でもなおイエスさまは、御自分を十字架につけた人々の取りなしを神さまに願うのでした。

このように、イエスさまはご自分には何の罪もないのに、十字架上で殺されてしまわれました。しかしこれは深い神さまの御計画でもあったのです。神さまは、どうしても間違いを犯してしまう私たち人間の罪を許して下さる為に、その身代わりとしてイエスさまを殺してしまわれたのです。だからこそ、この十字架の後には、イエス様のよみがえり、「復活」が用意されているのです。

(杉浦真喜子君撰・解説)

=== 3月第1例会 ===

日時: 1994年3月16日(水) 6:30 ~ 8:30 p.m.

場所: 大阪YMCA国際・社会奉仕センター

司会: 中村隆幸君

- | | |
|--|--------------------|
| 1. 開会点鐘 | 隅田保会長 |
| 2. ワイズソング | 同 |
| 3. 聖句朗読 | 柴田健君 |
| 4. ゲスト紹介 | 隅田保会長 |
| 5. 日々の糧及び黙禱 | 同 |
| 6. 晩餐 | 同 |
| 7. 卓話「リーダーシップ・トレーニング
-マジカル・ミステリー・ツアーへの誘い」 | 神戸女学院大学文学部教授 大利一雄氏 |
| 8. お誕生日祝い | 同 |
| 9. ニコニコ献金 | ドライバー |
| 10. 役員会・委員会報告, YMCAニュース | |
| 11. 閉会点鐘 | 隅田保会長 |

◎大利一雄(おとし かずお)氏のプロフィール
 1943年大阪に生まれる。関西学院大学(修士課程)、トロント大学(マスターコース)、京都大学(博士課程)で社会学、集団指導学、心理学を学ばれる。現職は神戸女学院文学部教授(社会福祉学担当)。これまでに京都大学などで非常勤講師として臨床心理学グループワークを担当。その他「土曜の朝に」(朝日テレビ)などのレギュラー出演者をされ、また「世界青年の船」(総理府主催)の主任指導官として活躍された。主な著(訳)に「新しいグループワーク」、
 「リーダーシップ開発シリーズ:全冊」ほか多数。

◎3月第1例会当番 (第1班)

中村君 柴田君 堀君 真嶋君 金子君

会場の受付・準備・後片付けなど宜しくお願いします

◆上記例会には手帳と鉛筆を持参下さい(大利先生より)



(「電話相談あれこれ」を話される谷川一孝)

◎ 2月第1例会報告 ◎

栗山佳三

思わぬ大雪に続く底冷えの日々から、少しは過ごし易くなった今日この頃です。2月第1例会は所用で欠席された隅田会長に代わり、三浦副会長の点鐘、谷川君の聖句朗読で始まり、今日は「タイム・オブ・ファスト」で、黒田君からその意義について説明があり、戦災や飢饉に苦しむ人々のために黙祷を捧げました。最初に次期新役員選出のため、三浦君を議長としてクラブ総会を開催し、新役員として次の方々を推薦、満場一致で承認されました。

会長：三浦君 副会長：掛江君、杉浦君
書記：秋月君、栗山君 会計：津田葉君
メネット会長：隅田メネット
中西部CS・TOF事業主査：隅田君

今日の卓話は20周年を迎える「関西ののちの電話」理事、谷川俊一氏をゲストスピーカーとしてお招きいたしました。昨夜は深夜担当で、徹夜明けとのことでしたが、お疲れの様子もなく、心に残るお話をお聞きすることが出来ました。健康や孤独に悩む人々や、心を開いて相談出来る人のいない方々の相談に答える350人のボランティアの活躍振りを、ご自分が電話相談に関わるようになった経緯など、興味深く伺いました。組織としては財政的に、人的に運営が難しい状況とお聞きしましたが、私達でお手伝い出来ることがあればと考えます。

次に津田葉君からCS・TOFについてその概要と成果の配分について説明がありました。

引き続き、1泊研修会を4月28日(木)～29日(金・祝)に大丸健保保養所に於いて開催する旨、秋月君から説明があり、出来るだけ沢山のメンバーが参加されるよう依頼がありました。(詳しくは後日別途ご案内の予定)又、隅田会長からの伝言を山田君が代読、中西部評議会の報告と、大阪セントラル・クラブ(スポンサー・大阪クラブ)の設立、3月第2例会から会場を大阪グランドホテルに移す旨報告がありま

した。

最後に津田葉君からリースト・コイン献金のお願いと、真嶋君から3月5日(土)開催の「堂島センターさよなら大パーティ」の案内があり、8時30分三浦副会長の点鐘で例会を終了しました。

= 2月第2例会報告 =

(2月23日)

1. 3月第1例会プログラム：別掲の通り。
2. 4月第1例会プログラム：月間強調テーマの「ウェルネス」に因み、メンバー5人位が各自の健康法について気軽に話しをする。
3. 堂島センター引越の件(3/19)：3月5日開催の移転パーティに1万円をニコニコより贈る。3月12日(土)10:00a.m.より我々の荷物移動の準備をする。(有志の参加をお願いしたいーよろしく) 例会に使用する物品はホテルへ、その他は秋月君のオフィスへ移動することとする。(移動日は後日)
3月第2例会より大阪グランドホテルを会場とする。(別掲参照)
4. メネットナイトの件：5月18日大阪グランドホテルにて開催。食事持込みはホテル側了解済み。
5. 4月一泊研修会の件：4月28日(木)～29日(金・祝)に大丸淡輪保養所で開催。(詳細別紙参照ください)
6. リーストコイン：2/16現在28,200円に第2例会分を追加して日本区へ送金する。
7. 1月に香港訪問の人達が離出し、センチニアルのIBC事業として、ブヒニア・クラブへ当クラブ名にて寄付することとする。これを3月香港へ行かれる谷川君に持参して貰う。
8. 郵送料値上げに伴うブルティン発送時の経費節減策を検討する。
9. その他

--- 2月出席状況 ---

第1例会出席会員：20名	メネット：5名
ゲスト：2名	(うち留学生：1名)
第2例会出席会員：10名	メネット：1名
MU：2名	

◆出席率：67%(前月：73%) 会員数：34名
(含 広義会員：1名)

◎ニコニコ献金：¥22,700

= 3月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people.....

藤本君	14日	谷川メネット	17日
鈴木君	26日		

--- 3月第2例会 ---

日時：1994年3月23日(水) 6:30～8:30 p.m.
場所：大阪グランドホテル(今回より会場変更)

▽▽大阪YMCAアジア・フェロシップ・▽▽
スタディ・ツアー

==山村団長の報告 (No. 2) ==

再びヤンゴンに戻り、40人余りの若者達とYMCA会館でフォーラムが開かれました。議題はなんと「ミャンマーの貧困について」、世界一リッチな国日本、世界一貧困な国ミャンマーと始まり、この機会に話し合いミャンマーは発展途上国のため援助を願いたい、特に両国の交流は表面的なことよりもっと密接な関係をもちたい、貧困を無くすために建設的な話し合いができる両国と思う。もっともっと話し合いを持つこと、日本のような国になるためにどうしたら良いか、最終的には政治が変わり経済改革が進まなければの結論であったように思われた。私は今後もう一步踏み込んで国際社会に受け入れられるような政治の民主化を進めなければならぬと思いました。特に貿易は中国側と行われ軽工業品が大量に輸入されていて、現地で見るところトラック等も輸入されていました。天然資源も豊富で経済活動の潜在力は十分ある国であります、特に生産性に乏しく、現状では個人消費は一寸無理である、生活環境による理由もありますが、なんと年俸にして日本円で二万円前後の所得であります。

道路は日本の中古車(日本社名、業種名入り)で溢れ、朝夕は渋滞しており、人々の表情は明るく活力があり個々はおとなしい人々と思われました。服装はカラフルなロンジー(ミャンマーの伝統的な腰巻き)を男女共着用してファッションの主流であり非常に便利で経済的で気候に適した服装でもあります。

続いての訪問国はベトナムのホーチミン(サイゴン)でバンコックよりの出発でした。私の知識としては南北戦争及び難民問題でした。バン・ハオーYMCA組織委員長及びボランティア、学生達の熱烈的な出迎えを受けました。当日は大晦日、ゲストハウスに到着し早速学校訪問、日本語学科の授業も参観、団員達が教壇で指導する場面もあり有意義な見学会でした。翌日は元日、外国で正月を迎えるのは私としては初めてで、学生達の案内で戦場跡の見学でした。ゲリラの地下壕(食堂、会議室、手術室、落とし穴)等でした。付近を緩やかに流れる川の船上での楽しい昼食会でした。道中の水田では元日でも稲刈り、蒔き、苗代作りののどかな農村風景でした。都心はビルラッシュで単車、自動車の往来で活気に満ちて、案内してくれた若者は親しく話し笑みが絶えず、まじめで向学心に燃えている様子が伺えました。夕刻より市内の大教会で国会議員、牧師、組織委員のボランティア等100人余りから歓迎を受けました。われわれが迎えたお客様でこんな多数のグループは最初であるとの挨拶があり、歓迎の中にアオザイ(ベトナムの民族衣装)を着用された若者達の姿が印象的でした。団員達のゆかた姿あり、阿波踊り、マジック、両国の歌あり、和やかな交歓会となりました。翌日はゲストハウスで座談会が始まり

ました。現地では40名余りのボランティアでYMCAを組織中で専従者はなく、特に若者の教育が目的で現在の生活水準と教育は日本とはかなり差があり、未だ法律がないから行動に行詰まる事が多々あるとの発言もあり、最初の基準から活動を始めると熱心に話されていました。午後勤務の都合で私一人でサイゴンの出発となりました。各訪問国での体験、知識、多くの友人を得ましたので、今後仲間と共にYMCAを通じて力を結集し、お互いの発展に力添えできればとの思いで帰国の途につきました。

== お知らせ ==

▽ 大阪YMCA協力会員による
ミャンマーYMCA親善訪問団

- 1. ねらい:
 - a) ミャンマーYMCA会員との交流を通して相互理解を深める
 - b) ミャンマーの児童の学業促進のために文房具品を持参する
 - c) 縫製指導者コース充実のために裁縫用品を持参する
 - d) ミャンマーの歴史、旧跡を訪ねる。
- 2. 日程: 1994年4月26日(火)~5月4日(水) 8泊9日
- 3. 訪問地: ミャンマー(ヤンゴン、マンダレーetc)
- 4. 対象: 大阪YMCA協力会員及びその関係者約10名
- 5. 費用: 参加者負担 ¥188,000 (難別別機於機から編)
- 6. 参加希望者は3月末日までに事務局へ申込み用紙をお送り下さい。
- 7. 事務局: 大阪YMCA国際・社会奉仕センター
担当: 真嶋・笹江 ☎(06)344-1717
(3/22以後は ☎(06)441-0894 にご連絡下さい)

= B F 2月分報告 =

	[2月分]	[累計]
切手 pts	3,140 pts	22,180 pts
現金 pts	2,748 pts	9,977 pts

- [切手・現金提供者]
- 1. 津田葉君 2. 栗山君 3. 杉浦君
 - 4. 山田君 5. 福永君 6. 横山君
 - 7. 鈴木君 8. 秋月君 9. 山村君
 - 10. 谷川君 11. 矢部君 12. 足立
 - 13. 隅田君 14. 平田君 15. 黒田君
 - 15. 三浦君 (以上 16名 pts 順)

今月も沢山のご提供ありがとうございました。
3月末日に日本区へ集った古切手と現金を送ります。
今後ともよろしく願いいたします。

(BF委員長 足立利枝)



次期役員決定

別掲栗山君の2月第1例会報告の通り、16日のクラブ総会にて選考委員会の原案が承認され、下記の通り'94-'95役員が決定しました。

会 長	三 浦 直 之 君
副 会 長	掛 江 康 一 君
"	杉 浦 眞 喜 子 君
書 記	秋 月 利 英 君
"	栗 山 佳 三 君
会 計	津 田 葉 清 政 君
メネット会長	隅 田 恵 子 君

新役員のご奉仕とご苦勞に感謝すると共に、クラブ員全員のご協力をお願い致します。

なお、次期中西部CS・TOF事業主査には、我々のクラブより隅田 保君がなられます。

ニコニコ・メッセージより

◎久しぶりにYMCAの集いに参加させていただき、子供の頃を思い出しました。長崎では是非仲間に入れていただきたいと思ひます。

ありがとうございました。・・・高山嗣彦

◎電話相談の表裏について詳しいお話を伺えて有難うございました。感謝!!

・・・秋月利英

◎黒田氏による「一つのエピソード」の記事を読み、又、本日の谷川氏の「電話相談」のお話を聞き、社会のかかわりとコミュニケーションの大切さを再認識したあたかい春を感じる例会でした。

ありがとうございました。・・・足立利枝

◎入会して丁度1年が過ぎました。皆さんのご指導に感謝しております。

・・・栗山佳三

◎谷川さんご自身の体験を通しての、しみじみとした生きた電話相談のお話、ありがとうございました。

・・・黒田敏之

◎今夜の卓話で、世間の難しさ、世間の真険さ、そして逆に世間のすばらしさを教えていただき感銘いたしました。

・・・河野靖一

◎「命の電話」のお話し、活動の内容、奉仕しておられる方の心構へなど、興味深く伺いました。

・・・佐藤勝雄

◎「いのちの電話」についていろいろ知ることが出来ました。ありがとうございました。勤務先の大学の入試も終わりました。今度男女共学になるということで、男子の受験生もたくさん来りました。

・・・杉浦眞喜子

◎出席途中足の痛みあり、やすみやすみでしたが、皆様とお会い出来、喜びです。遅刻のお詫びします。関西いのちの電話のお話し聞くことが出来ませず、残念でした。御奉仕の皆様のご健康を祈ります。

・・・鈴木美藤

◎いのちをつなげる電話の相談、大変なお仕事だと思ひました。お話ありがとうございました。

・・・隅田恵子

◎谷川さん、いのちの電話のご奉仕有難うございます

・・・田中權二

◎谷川様のお話ありがとうございました。

・・・田中豊子

◎谷川さんによる関西いのちの電話の話ーボランティア活動にもいろいろあること、また相談員のご苦勞が大変よく判りました。

・・・谷川 寛

◎谷川さんありがとうございました。大変な奉仕ですが、共に続けて行きましょう。

・・・津田葉清政

◎いのちの電話の御苦勞を知りました。

・・・長瀬由香子

◎「関西いのちの電話」の谷川様とても興味深いお話でした。

・・・平田由喜子

◎電話相談の貴重なお働きに感銘しました。精神的に苦しむ方々が出来る限り癒されるよう、相談員の皆様のご活躍をお祈りします。

・・・福永嘉彦

◎谷川さんの大変有益なお話、感銘を受けました。ありがとうございました。

・・・藤井一郎

◎谷川さんのお話を大変興味深く聞かせていただきました。

・・・三浦直之

◎奉仕センターでの例会もあと一回で終りとなると、感慨も一しおです。長い間お世話になり、センタースタッフの皆さんありがとうございました。

・・・山田孝彦

◎谷川さんいろいろと御苦勞様です。共にかんばりましょう。

・・・山村幸明

◎いのちの電話のお話、人生の大切さを勉強させていただきました。

・・・山村利子

◎悩める人にとって、薬のような仕事をなさっている谷川様、ご苦勞さまです。

・・・横山 豊

◆◆◆ クラブ・ソング ◆◆◆

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;
We raise our hand, Our service pledge renewing,
Ne'er to deny our motto's claim,
Y's Men in fact as well as name,
Always our objects to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば ころろひとつに
ともがき ひろがりゆきて
とおきも ちかきもみな
ささげて 立つやワイズメン
さかえと はまれゆたか
まことは 胸にあふれん

【編集後記】国際・社会奉仕センターの皆様へ感謝を捧げつつ、そしてお互い更に飛躍を…… (録)

※
ハワイ
ブラザー・クラブ便り

谷川 寛

近着のハワイ・ヌアヌ・クラブのプレティンは三月中旬の谷川メネットのハワイ訪問のニュースを報じています。ブラザーのHIRANAKA ワイズ郎の改装工事が完了し、谷川メネットのハワイ訪問の機会にお披露目を兼ね、ホノルルのワイズメンを招待し、ポットラック夕食とカジノを開くそうです。売上金?はタイム・オブ・ファーストに献金するそうです。

谷川メネットはハワイ訪問のあと、サンフランシスコを訪ね、ミュージック・フェスティバル参加、知人宅を訪問し、3月19日帰国の予定です。

ヌアヌ・クラブの記事は次の通りです。

JAN/FEB 1994

LET'S WELCOME YUMI TANIKAWA

YUMI TANIKAWA and her friend, SONOKO KOGAWA, will be spending a few days in Hawaii in March. They will stopover for a few days on their way to San Francisco to participate in a music festival, spending one day at the Surfrider Hotel in Waikiki and two days with MAE and LARRY HIRANAKA. So.....on Friday, March 11th, a potluck dinner get-together and CASINO NIGHT is being planned at the HIRANAKAS. A flyer will be out and if you've been to the Hiranakas before, just go to the same spot but the house will look very different since it has been renovated. Just ring the front door and come on in. We will enjoy fellowship and try to have a fun-night raising some money for the Time of Fast Program. Please rsvp to Mae Hiranaka by March 7 at 938-7331.



〔個人消息〕

谷川 寛ワイズは、アジアYMCAリエイゾンとして、来る3月18日~20日のアジアYMCA同盟の常務委員会（香港）に出席します。アジアのワイズメンとYMCAの橋渡し役として参加、席上ワイズメンからのメッセージ及びタイム・オブ・ファースト事業の資金をもっとアジアのYMCAが活用するよう促進をPRします。

＝ 例会会場変更案内 ＝

愈、3月第2例会（3月23日）より会場を下記へ変更致します。お間違いなきようご出席願います。

《新会場》

大阪グランドホテル

〒530 大阪市北区中之島 2丁目 3-18

☎ (06)-202-1212 (代) FAX (06)-232-2525

(地下鉄四ツ橋線肥後橋下車北へ5分)

(JR大阪駅より徒歩約 15~20分)

☆ 一泊研修・交歓会 ☆
ご案内

秋月利英

来る4月28日(木)夜から29日(金・祝)にかけて、最近全面改築されたヴィレッジ淡輪(大丸健保淡輪保養所・同封コピー参照)にて一泊研修・交歓会を開催します。

スケジュールは、MET・プログラム両担当で楽しく過ごして頂くべく検討中です。

夜の食事は、プロの目が選んだ新鮮な魚介類をちり鍋で・・・と考えています。

健保組合の保養所ですので、設備・中身に比し、大変格安な会費になっていると自負しています。

お繰合せの上多数ご参加下さるようご案内致します。

*チェックイン：4月28日(木)

16時以降随時

*会費： 1人 7,500円

▽ YMCA国際・社会奉仕センター

移転のお知らせ

拝啓 初春を迎え、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、当センターは1979年9月開設以来、堂島の奉仕センターとして多くの方々に親しまれて参りましたが、この3月23日(水)より土佐堀の大阪YMCA会館内に移転し、地域社会と国際社会に対する奉仕活動のより一層の充実をはかることになりました。これまで、国際・社会奉仕センターとスタッフに与えられました皆様方のご支援とお祈りを心より感謝致しますとともに、今後とも皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。尚、今後の所在地及び連絡先は下記の通りです。 敬具

<新所在地>

YMCA国際・社会奉仕センター

〒550 大阪市西区土佐堀1-5-6

☎ 06-441-0894 (代表) FAX 06-443-0739

☎ 06-441-5598 (直通)

(地下鉄四ツ橋線肥後橋駅下車西へ5分)

<New address>

YMCA International Program Center

1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550

☎ 06-441-5598 FAX 06-443-0739

1994年2月14日

YMCA国際・社会奉仕センター

所長 真鳴 克成・職員一同

◆裏面もご覧下さい。-----

メネット会ご案内

隅田 恵子

* 今年はじめてのメネット会を行いますので、メネットの皆様ぜひご参加下さい。

日時 3月30日(水) 11時~15時

場所 隅田宅 (吹田市青山台3-17-14)

☎ 06-833-9487

議題 5月第1例会メネットナイトについて

その他

* 阪和部合同メネット会が4月9日(土) 11時~15時 海南市で行われます。ご一緒に出席いたしましょう。出席の方は隅田メネットまでお知らせ下さい。

* 中西部合同メネット会は5月27日(金)です。